

豊臣秀吉・秀長兄弟の時代 と敦賀

2026年

11月7日（土）

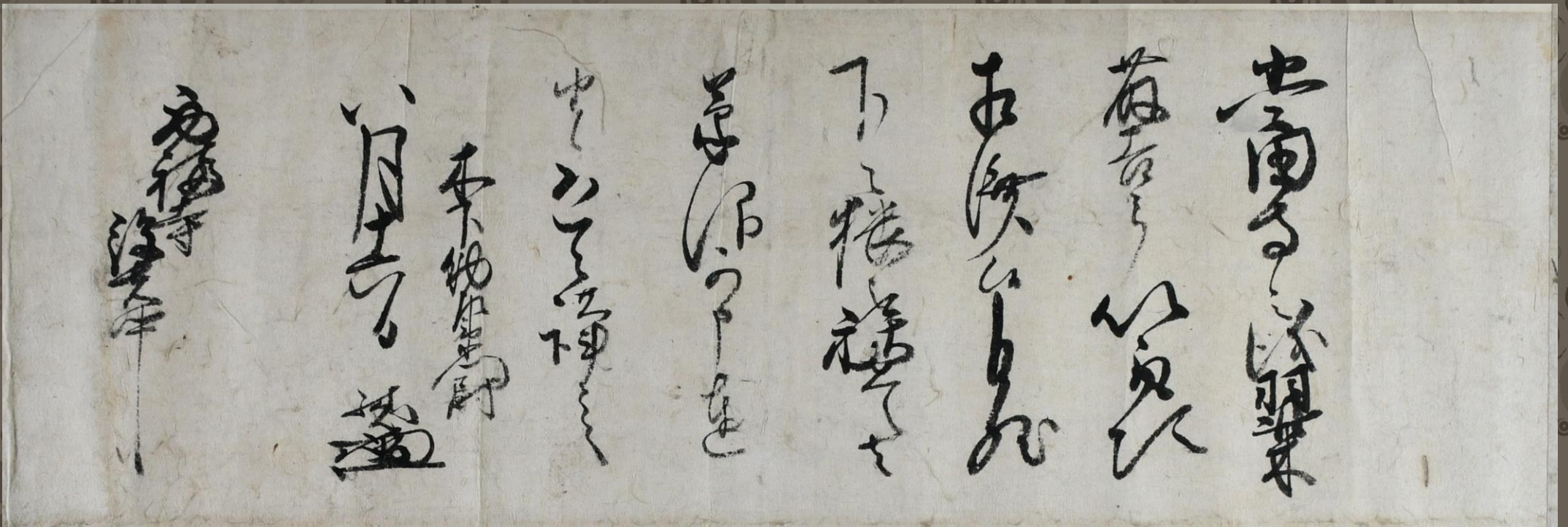
13:30～15:00

会場：高棕コミュニティセンター
たかむく古城ホール

講師：北村 太智 氏
（敦賀市立博物館 学芸員）

申込不要
入場無料

今年大河ドラマの主人公は豊臣秀吉の弟・秀長です。秀吉や秀長が活躍した時代の敦賀といえば真っ先に金ヶ崎の退き口が思い浮かびますが、他にも歴史上重要な出来事が敦賀で起きていたのです。本講演では「知られざる」敦賀の歴史を紹介します。



（天正元年）8月16日付木下祐久書状（西福寺蔵）

主催：坂井市成人大学・坂井市立図書館 問い合わせ先：0776-67-1500（TEL）
（丸岡図書館）：0776-67-1501（FAX）

小葉田淳記念文庫について

明治38年（1905年）福井県丸岡町本町3丁目に生まれる。

小葉田淳は、貨幣史、鉱山史、外交貿易、交通史の分野で、実証主義的な研究を積み上げその業績は海外でも高く評価されている。

福井県史を監修するなど郷土史編纂にも大きく貢献した。

平成8年（1996年）国の文化功労者に選任される。

平成12年（2000年）丸岡町名誉町民に推挙される。

平成13年（2001年）急性循環器不全のため死去。

享年96歳。

平成16年（2004年）丸岡町民図書館に、生前より寄贈された蔵書を収蔵した「小葉田淳記念文庫」が開館。著書や歴史、沖縄関係資料など約20,000点を収蔵している。



小葉田 淳

（1905年～2001年）

—小葉田淳の業績を記念して、歴史講演会を開催します—

北村 太智 氏

（敦賀市立博物館 学芸員）

講演会
講師

プロフィール

1997年、石川県金沢市生まれ。

2020年、龍谷大学文学部歴史学科日本史学専攻 卒業。

2022年、同大学大学院文学研究科日本史学専攻修士課程 修了。

同大学大学院同専攻博士後期課程 進学。

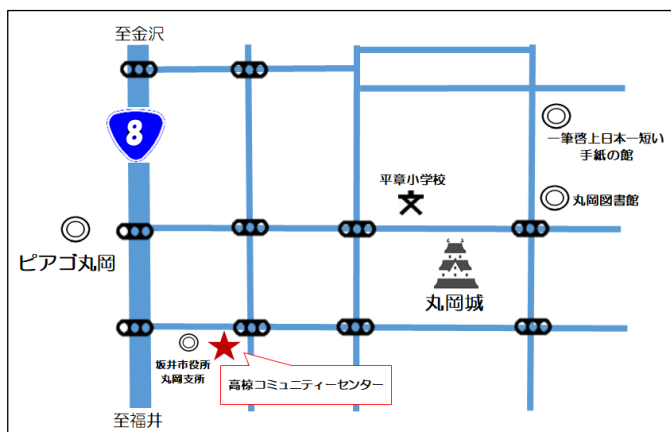
2024年、敦賀市で奉職。現在、敦賀市立博物館学芸員。

《主な論文等》

・「関ヶ原の戦い」と北国（『織豊期研究』第25号、2023年）

・「大谷吉継—関ヶ原に散った「義の武将」の実像」

（黒田基樹・柴裕之編『戦国武将列伝 別編2 豊臣編』、戎光祥出版、2026年）



講演会場

高棕コミュニティセンター 4F

たかむく古城ホール

坂井市丸岡町西里丸岡12-21-1

（坂井市丸岡支所に併設）

- ・京福バス 丸岡バスターミナルより徒歩1分
- ・会場 高棕コミュニティセンターに駐車場あり。